

2023年度

第一回 国際委員会と講演会の開催

2023年4月20日（木）午前に当会事務所の第一・第二会議室において、2023年度第一回国際委員会と講演会を2019年以来の対面で実施したのでその概要を報告する。

1. 2023年度 第一回 国際委員会

20名弱の参加者（当会事務局を含む）を得て国際委員会を開催した。委員会のはじめに、国際委員長の盛田英夫氏（株）IHI取締役 常務執行役員 航空・宇宙・防衛領域長）より、コロナ禍からの振り返りや2023年2月の貿易

会議において訪問した米国企業への印象のお話から、今後の課題として安全保障分野への取組やカーボンニュートラルやDX（デジタル化）も加わってくることなどのお話をいただいた。



ご挨拶される盛田国際委員長

続いて委員会議事として、事務局より2022年度の国際交流活動報告（案）と2023年度の国際交流活動計画（案）につき説明をおこなった。具体的には、ファンボローエアショー2022とパリエアショー2023での取組、貿易会議の2022年度の米国への実施と2023年度の計

画、各国の在日大使館や各国航空宇宙工業会等との対外的な交流活動、ICCAIAを中心としたICAO関連の活動などである。説明後、2022年度の国際交流活動報告（案）と2023年度の国際交流活動計画（案）ともに参加者より承認された。

2. 講演会及び意見交換

委員会に引き続き、ALTON Aviation

Consultancyの方による講演会と国際委員会参加者との意見交換をおこなった。



意見交換の際のALTON Aviation Consultancy社の大西上級顧問（左）と高山氏（右）

ALTON Aviation Consultancy社日本代表の高山祐一氏より、“Post-Covidにおける民間航空機市場のDemand/Supply Dynamicsについて”と題した、航空機の運用データや専門性を持った分析に基づいた緻密なプレゼンテーションが行われた。意見交換の際には、大西上級顧問より、深い知見に裏打ちされた、航空輸送事業と航空機産業の今後の見通しや日本だけでなくアジア地区や世界市場の今後の動向についてのお話を伺うことができた。

3. 所感

国際委員会を久しぶりに対面で実施するにあたり、委員会の開催にご協力いただいた各位に御礼を申し上げたい。また、ご多忙のところ講演会に参加していただいたALTON Aviation Consultancy社の大西上級顧問と高山日本代表には、貴重な情報提供をいただいたことを含めて御礼を申し上げたい。今回ご承認いただいた2023年度国際交流活動を会員企業各位にとって実りあるものとすべく取組んで参りますので、引き続きのご教示やご支援を賜れればと思います。

〔(一社) 日本航空宇宙工業会 国際部部长 羽中田 実〕